



1. 講師のご紹介

大野 央人(おおのひさと)氏

所属:(公財)鉄道総合技術研究所 人間科学研究部 快適性工学研究室

主任研究員

武蔵野大学 非常勤講師

学歴

1991年3月 京都大学大学院理学研究科(霊長類学専攻)博士前期課程 修了

1988年3月 東北大学文学部(心理学専攻)卒業

論文

「ロービジョン者による駅トイレの使用実態に関する基礎調査」

大野央人, 秋保直弘, 山本昌和, 橋場諭, 江寄佑

鉄道総研報告 34(1) 43-48 2020年1月

「駅における視覚障害者誘導用ブロックの輝度比の測定方法」

大野央人, 鈴木綾子, 秋保直弘

鉄道総研報告 30(9) 35-40 2016年9月

「視覚障害者誘導用ブロックに関する国際規格の動向」

大野央人, 水上直樹, 田内雅規

「視覚障害者の鉄道利用時におけるニーズ調査」

水上直樹, 藤浪浩平, 大野央人, 鈴木浩明

鉄道総研報告 17(1) 39-42 2003年1月

「視覚障害者の駅ホーム上における行動実態に関する現状調査」

水上直樹, 藤浪浩平, 大野央人, 鈴木浩明

鉄道総研報告 16(1) 23-26 2002年1月

「視覚障害者が日常空間で誘導用ブロック上を歩行する時の歩幅・歩行速度」

鈴木浩明, 藤浪浩平, 大野央人, 水上直樹, 末田統, 井出将文

人間工学 37(4) 191-198 2001年8月 査読有り 他多数

2. ご講演内容

駅ホームからの転落事故について、過去の転落事例を通して、その原因や転落事故を防ぐための対策についてご講義いただく。

歩行訓練士として留意するべき点についても助言いただく予定です。